2019年12月6日（金）　NPO法人神奈川県歩け歩け協会

主管：横浜歩け歩け運動連合会

緑区

◎神奈川の鉄道〔東京急行〕

・新治・三保の市民の森散策

初冬の市民の森を巡り、横浜の原風景とも言える里山の景観をあるく。

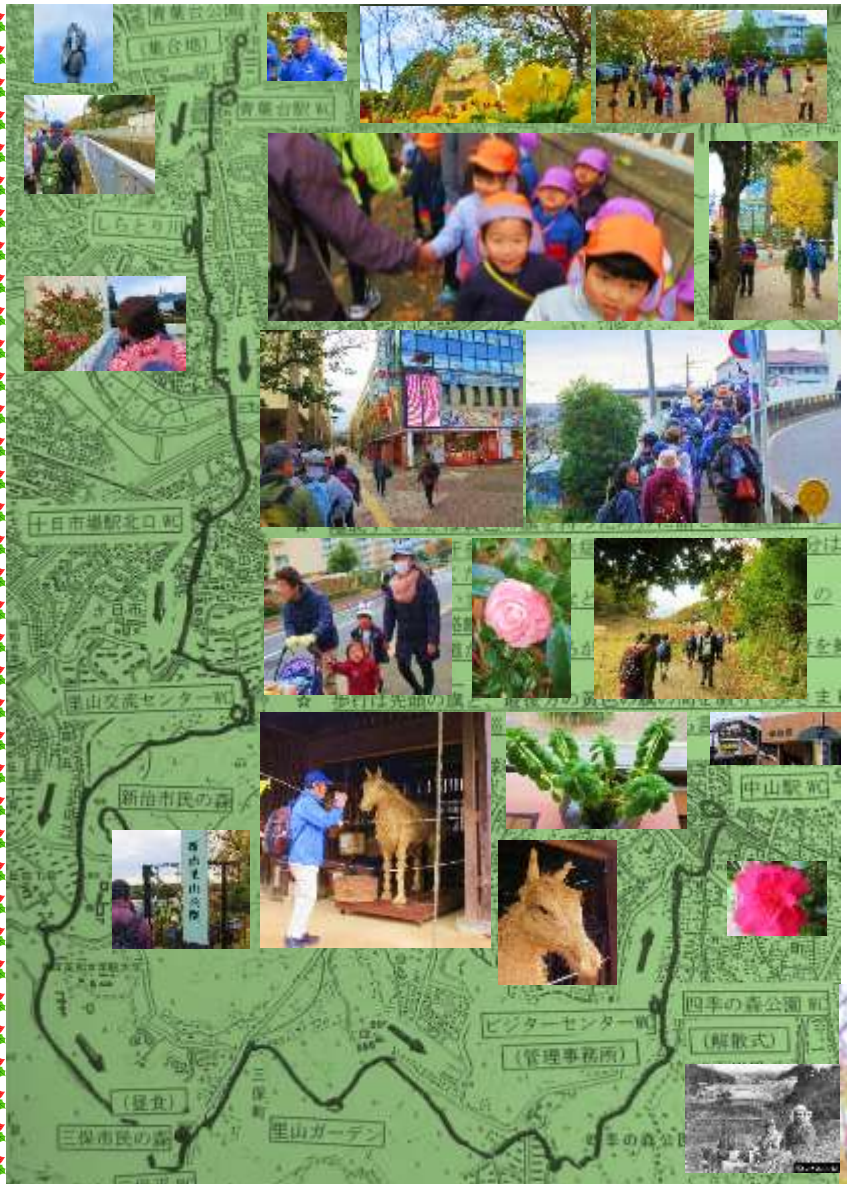
13キロ

・集　合　午前９時30分　青葉台公園

（東急田園都市線、青葉台駅５分）

・コース　～十日町駅北口～新治市民の森～三保市民の森～里山ガーデン～四季の森公園～中山駅

・解　散　午後１時30分頃　中山駅（JR横浜線・市営地下鉄）



昨日はいずみ歩けの新駅羽沢横浜国大駅散策に参加したが、好天気と物珍しさに200名も集まったが、今日の例会は曇り空でともかく寒く、参加者は94名＋11名と若干少ない。大菊会長より「本日はあまりに寒いので、昼食は三保市民の森を通過して四季の森公園で取りましょう」と言うことになる。三保市民の森はシダの群集が見事で森は鶴見川の支流梅田川の源流域でもある。四季の森公園では、鳥を狙うアマチュアカメラマンや、水彩画を描く人たちが寒い中頑張っている。ここで解散式後、昼食を取る者と中山駅に向かう者に分かれる。今日のコースは冷え込んでいる分、紅葉はいい色を醸し出していた。　横歩連　春